

令和8年8月25日

報道関係者各位

プレスリリース
寄 居 町

タカの渡りの時季です！

日本で繁殖・子育てを済ませたタカ類が、冬の寒さを避けるため9月ごろに越冬地へと旅立つ通称「タカの渡り」。タカ類は山岳地帯の上昇気流を利用して、効率的に飛びエネルギーを節約しながら越冬地へ移動します。

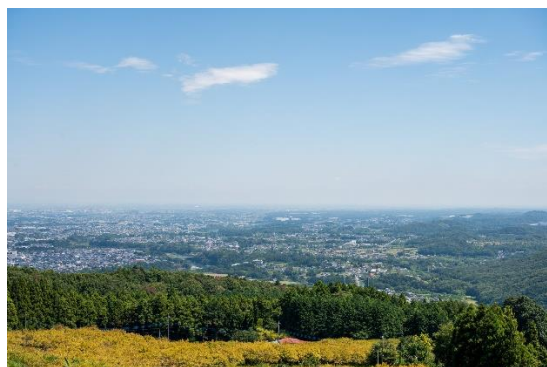
寄居町にある標高約370メートルの中間平緑地公園付近は、渡りの通り道として、関東でも有数の観察スポットになっています。中間平緑地公園には関東平野を一望できる展望デッキや、駐車場、トイレがあり、アクセスもよいことから観察者は年々増加しています。

毎年この時季、越冬地へ渡るサシバやハチクマなど約10種類ほどの猛禽類を観察することができ、タカのメッカとして親しまれています。中間平緑地公園の展望デッキは、大きな翼を広げ上空を飛ぶタカ類の姿をカメラに収めようと観察者でにぎわいます。渡りのピークは9月中で10月初旬まで楽しむことができます。

観察者でにぎわう展望デッキ（令和7年の様子）



中間平からの眺め



サシバ



問い合わせ 寄居町プロモーション戦略課